

第 2 回 てんかんリハビリテーション研究会

謹啓

皆様益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、この度、下記のごとく学術講演会を開催させて頂くこととなりました。お忙しい中とは存じますが、何卒、ご出席賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

謹白

記

《日時》 平成 26 年 4 月 26 日(土) 15:00~18:15

《場所》 メルパルク NAGOYA 1 階 「輝」

◆【開会挨拶】 15:00~15:05 東京大学医学部附属病院 精神科 助教 谷口 豪 先生

◆【一般演題】 15:05~16:50

《演題 1》 座長 愛知医科大学医学部 精神科学講座 教授 兼本浩祐 先生

「てんかん病棟におけるアニメーションを使った患者教育」

国立精神・神経医療研究センター病院 薬剤師 市川 暁 先生

《演題 2》 座長 静岡てんかん・神経医療センター 久保田英幹 先生

「家族への介入を要する、発達障害を合併したてんかん患者への支援」

医療法人福智会 すずかけクリニック 精神保健福祉士 渡邊紘生 先生

《演題 3》 座長 静岡てんかん・神経医療センター 井上有史 先生

「てんかん学習プログラム (MOSES) 実施の試み」

静岡てんかん・精神医療センター 山崎陽平 先生

《演題 4》 座長 医療法人社団 高草会 焼津病院 八木和一 先生

「てんかん外科治療の適応精査における心理社会的アセスメントの重要性」

東北大学大学院医学研究科てんかん科 臨床心理士 藤川真由 先生

◆「特別講演」 16:55~17:35

座長 和歌山県立医科大学 精神神経医学教室 辻 富基美 先生

「事例から考える各職種の役割」

愛知医科大学医学部 精神科学講座 教授 兼本浩祐 先生

◆【質疑応答】 17:35~18:10 和歌山県立医科大学 精神神経医学教室 辻 富基美 先生

◆【閉会挨拶】 18:10~18:15 静岡てんかん・神経医療センター 西田 拓司 先生

*講演会終了後、情報交換会を予定しております。

共催：全国てんかんリハビリテーション研究会、全国てんかんセンター協議会、大塚製薬株式会社

当日はご参加頂いた確認の為、ご施設名、ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。尚、ご提供頂きました個人情報は、本会のご出席者の確認の為にのみ使用し、主催関係者を除く第三者に開示・提供することはありません。

また、個人情報は、弊社の個人情報保護方針に基づき、安全かつ適切に管理いたします。

【問い合わせ先・管理者】 大塚製薬株式会社 名古屋支店 医薬 4 課 〒460-0002 名古屋市中区丸の内 3-13-21 tel. (052) 961-8177